

あなたの大切な命を守りたい

9月9日(木)は「救急の日」、9月5日(日)～9月11日(土)は「救急医療週間」です。

<救命の連鎖>

- ①早い通報……おちついてはっきりと119番に通報する
- ②早い応急手当……救急車の到着前に心肺蘇生法などの応急手当を行う
- ③早い救急処置……救急救命士などの行う除細動などの高度な応急処置
- ④早い医療処置……医療機関における医療処置

突然の事故や病気でああなたの大切な人の呼吸や心臓が止まってしまったら、あなたはどのようにしますか？

その人の命を守るために迅速で適切な対応が必要です。救急車が到着するまでの「空白の時間」に何も手当てすることなく放置された場合の救命率は極めて低くなります。

「救命の連鎖」は、その場に居合わせたあなたが「空白の時間」に適切な応急手当を始めることからスタートします。尊い人命を救う素晴らしいスタートが切れるよう、また家族やあなた自身のために、正しい応急手当の知識と技術を身に付けておきましょう。

淡路広域消防では、次のような講習を開催しています。詳しくは最寄りの消防署にお尋ねください。

講習名	時間	講習内容
応急手当講習	1～2時間	心肺蘇生法または外傷の手当て
普通救命講習	3時間	心肺蘇生法および大出血時の止血法
上級救命講習	8時間	普通救命講習の内容に小児などの心肺蘇生法、外傷の手当てなどを追加

●救急車の利用時のお願い

近年の救急出場の増加により、救急車が不足してしまう恐れがあります。急病など症状の軽い方で搬送手段があるにもかかわらず、救急車でなければ早く診てもらえるなどの安易な利用で、一刻を争う重い症状の方が、利用できなくなることもあります。

皆さん、助け合いの精神で、正しい救急車の利用を心がけましょう。

<淡路広域消防事務組合 ☎24-0119>

秋の全国交通安全運動

運動期間：9月21日(火)～9月30日(木)

- 重点1 夕暮れ時と夜間の交通事故防止対策の推進
- 重点2 シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
- 重点3 交差点での交通事故防止対策の推進

サイレンの吹鳴についてお知らせ

9月19日(日)午前8時から、緑町消防団訓練実施のため町内全域でサイレンを吹鳴しますのでご承知おきください。

なお、前日(9月18日)の各小中学校運動会が翌日に順延された場合、9月20日(月)となります。

よく りゅう

翼竜化石発見ボランティア募集について

翼竜の首の骨の一部が淡路ふれあい公園で発見され、まだ続きの部分が残っていると考えられます。

そこで緑町では、翼竜化石と一緒に探していただける方を募集しています。ご協力よろしくお願いいたします。

○作業内容

淡路ふれあい公園内にて、翼竜の化石が発見された場所にある石を見て、化石であるかどうかを判断する作業です。その場で兵庫県立「人と自然の博物館」の研究員が鑑定にあたる予定です。



▲8月に実施した発見作業の様子

○募集内容・応募方法

実施日	受付期間	募集対象者・作業時間
9月4日(土)	各実施日の2日前まで	・募集対象者 小学5年生以上 ・作業時間 Aグループ 午前10時～午後3時 Bグループ 午前11時～午後4時 ・約1時間おきに、休憩を取っていただきます。
9月11日(土)		

※ 応募者多数の場合は、先着順とさせていただきます。

※ 発見された化石は持ち帰ることはできません。化石は緑町に寄贈していただきますので、ご了承ください。

※ けがなどについては、一切責任を負えませんのでご了承ください。

郵送または持参(〒656-0192 三原郡緑町広田広田1064)、FAX(45-1499)、E-mail(machi@midori-t.org)のいずれかの方法で、①住所②氏名③年齢④連絡先⑤希望日を明記し、役場まちづくり課までお申し込みください。なお、電話での申込受付はできませんのでご了承ください。

※1回の申し込みで6名まで可能です。参加希望の方全員の①～⑤までを必ずご記入ください。

○問い合わせ=役場まちづくり課・植野 ☎45-1760

みんな、毎日、守られている。自賠責制度

自賠責保険・共済は、年間約130万件もの交通事故被害者に支払われています。

毎年絶えない交通事故は、誰もが被害者にも、加害者にもなる可能性があることを物語っています。一人ひとりが、よりいっそう自賠責制度の役割や、保険・共済金支払いのしくみに対する理解を深めることが大切です。

自賠責保険・共済とは？

自賠責保険・共済は、原動機付自転車を含むすべての自動車の保有者に、1台ごとの加入が義務づけられており、交通事故により加害者となったときには、被害者に対する損害賠償責任を負います。強制保険である自賠責保険・共済は、すべての加害者の賠償責任を担保するとともに、すべての被害者の基本的な対人賠償を保障する役割を果たしています。原動機付自転車・250cc以下の軽二輪自動車は、車検制度がないので期限切れ、掛け忘れにご注意ください。

国土交通省